

- 課題をもち、自ら学習しようとする子（知育）
- 思いやりがあり、相手の立場を考える子（徳育）
- どんなことにも最後まで粘り強く取り組む子（体育）

経営方針

- 掲示物を用いたり実践的な活動を取り入れたりして、児童の興味・関心を引き出し意欲的に取り組む学習を取り入れる。
- 道徳の授業を活用して、自分や周りの人々にはそれぞれの個性があることに気付かせ、友達のよさを発表する機会を設ける。
- 児童が力を出し合い取り組めるように、給食や掃除の時間は児童で役割分担するための話し合いの場を設け、自主性や協調性を育む。
- 朝の会のスピーチや授業で、児童が発言する場を積極的に取り入れることや、自分の考えをまとめて話す場を設けることで、聴き合う態度を育てる。
- 共に学び合える仲間を育て、「できた」という成果が目に見えるなど、実感できるようにすることで、さらに主体的に活動しようとする意欲を育てる。

各教科

- ・紹介や説明をしたり、体験したことを報告したりするスピーチ活動を行う。
- ・地域の人々の工夫と努力に触れ、社会生活を支える人々の生きる姿を学ばせる。
- ・問題を解く過程の中で、算数にはいろいろな解き方があることに気付かせ、多様な考え方ができるようにする。
- ・自らの予想や仮説、計画に基づいた観察や実験などの活動を重視した授業を行う。
- ・音楽経験を生かして、生活を明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てる。
- ・楽しみながら、そして、いろいろ試しながら造形活動を行えるように授業を組み立てる。
- ・進んで運動に親しみ、いろいろな運動技能を身に付けさせる。

学級活動・生徒指導

【学級活動】

- ・係活動など自主的な活動ができるよう適切な指導を行う。
- ・活動に積極的に参加することにより、友達のよさなどに気付かせ、「視野の広がり」「心の広がり」を育てていく。

【生徒指導】

- ・トラブルを見逃さず、未然防止、早期発見を心がけ、その解決には十分な時間をとり、互いが納得できるように努める。

総合的な学習の時間

テーマ わたしたちのくらしや命を守る環境
ねらい：自ら課題を見つけ、いろいろな方法で調べ、工夫しながら課題を追求し、活動していくことができるようにする。